

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	造血機能における銅の重要性を紐解く
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	血液内科
研究責任者	准教授（特任）水野昌平
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	本研究は、銅欠乏が原因で血球減少を生じていると診断された方の血球減少の程度や銅欠乏の程度との関連や治療法・効果を解析し、銅欠乏による血球減少の診断・治療に役立てることを目的としています。
対象となる患者さん	2014年3月1日から2025年3月31日までに当院で銅欠乏症による血球減少と診断された患者さん
研究の方法	銅欠乏が原因で血球減少を生じている患者さんの銅欠乏の程度が検査所見、診断、治療法などと、どう関係しているかを調べます。銅欠乏による血球減少の特徴をまとめ、銅欠乏による血球減少の診断・治療技術の向上を目指します。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2025年 3月 31 日
研究に用いる試料・情報	診療情報から、年齢、性別、基礎疾患、血算・生化学所見、血清銅値、血清亜鉛値、血清フェリチン値、銅欠乏の原因・治療方法・治療期間・治療効果等を使用します。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年3月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 血液内科 担当者：准教授（特任）水野昌平 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23540）